

	件名	議決結果	
議案	大和郡山市の一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について 人事院勧告に伴い、市議会議員、市長、副市長、教育長の平成30年12月の期末手当を0.05月分、一般職の給料月額を平均0.2%程度、勤勉手当を0.05月分、それぞれ引き上げ、また、平成31年4月からの地域手当の支給率を現行の7%から7.5%に改正するものです。	賛成18 反対2	原案可決
	平成30年度大和郡山市一般会計補正予算(第8号)について ・補正額 2,626万3,000円の増額 ・歳入歳出総額 324億6,155万9,000円 ・主な補正内容：人事院勧告に伴う職員給与費の補正、火葬場施設の改修に要する経費など	賛成18 反対2	
委員会提出議案	大和郡山市議会基本条例の制定について 地方分権改革の進展に伴い、二元代表制の一翼を担う議会の役割や責務も増大しており、公平かつ公正な議論を尽くし、意志決定を行うことはもとより、政策立案能力や監視・評価能力の向上など、より一層、議会機能を充実強化していくことが求められています。議員の責務や市民との関係を明確にして、議会改革への不断の取り組みを誓い、市議会と市議会議員の決意表明として、市議会の基本理念を定めた議会の憲法というべき議会基本条例を制定するものです。	賛成20 反対0	原案可決
意見書案	認知症施策の推進を求める意見書について	賛成20 反対0	原案可決
	放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書について	賛成20 反対0	
	被災者生活再建支援制度の拡充を求める意見書について	賛成20 反対0	

※市議会議員の定数は22人で、現在1人が欠員になっています。また、議長は採決に加わりません。

※請願書(陳情書、要望書)の提出について：請願書等はいつでも受付をしていますが、審査の都合上、できるだけ定例会開会前の議会運営委員会が開かれるまでに提出してください。なお次の定例会は、3月上旬の予定です。詳しくは、議会事務局(内線774)までお問い合わせください。

## II 役員が決まりました

委員会名	委員長	副委員長	委員			
総務常任委員会	出口 真一	上田 健二	東川 勇夫	丸谷 利一	池田 篤美	遊田 直秋
産業厚生常任委員会	西川 貴雄	西村千鶴子	尾口 五三	福田 浩実	堀川 力	田村 俊
教育福祉常任委員会	北野伊津子	村田俊太郎	林 浩史	尾口 五三	金銅 成悟	北尾百合子
建設水道常任委員会	東川 勇夫	北尾百合子	吉川 幸喜	徳野 衆	乾 充徳	大垣 良夫
議会運営委員会	吉川 幸喜	村田俊太郎	東川 勇夫	尾口 五三	上田 健二	田村 俊
			乾 充徳	大垣 良夫		

## II 市議会からのお知らせ

### 大和郡山市議会議員は政務活動費を受け取っていません

平成13年に制度化され、議員が受け取ることのできる政務調査費(現在は政務活動費)ですが、市の財政状況等を鑑み、大和郡山市議会議員は、当初から受け取っていません。

### 「丸谷としかず市民福祉の会」に議長から申し入れをしました

先般市内で配布された「丸谷としかずニュース(平成30年9・10月号)」に事実と異なる内容が掲載されましたので、発行責任者である「丸谷としかず市民福祉の会」に対し、議長から、掲載内容の訂正を求め、今後、市民に誤解を与えるような情報発信を行わないよう申し入れを行いました。

- 補正予算を議会に提案したことにより災害復旧工事の工期が遅れたと記載されていますが、そのような事実がないことが、8月10日に開催された臨時議会で説明されています。
- 8月の臨時議会開催について、「市役所課長や部長の中でも疑問の声が出ています」と記載されていますが、調査の結果、そのような事実はありませんでした。
- 8月の臨時議会では、市長から災害復旧に関する補正予算の議案が提案されました。議会では、この議案に対する質疑が行われましたが、これは、補正予算の内容を確認するためのものです。議案は正当な手続きで提案されており、「補正予算を専決処分(議会の議決を省略する手続き)すべきであった」と自己の意見を主張されることは、質疑として発言が認められる範囲を超えています。まして議員の立場でありながら「専決処分すべきであった」というのは不適切な発言であるため、議長が法令に基づき注意し、発言を取り消すよう求めました。
- 記事には、東川議員から「口汚いヤジを飛ばすなどの妨害がありました」と記載されていますが、口汚いヤジは飛ばされておらず、妨害もされていません。